

株主のみなさまへ

第153期 中間報告書

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ	http://www.tr.mufg.jp/
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL http://www.nozawa-kobe.co.jp 不測の事態により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。
上場証券取引所	大阪証券取引所 市場第2部

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問い合わせ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)

▶特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開いたいただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

■ この報告書についてのお問い合わせは右記までお願いいたします。 株式会社ノザワ TEL 078-333-4111



この報告書は、環境に配慮した植物油インキを使って印刷しています。



「やすらぎと安心の創造」を目指し、環境対応商品の展開に注力。

ノザワは、「やすらぎと安心の創造」の企業理念のもと、従来の環境対応商品をさらに進化させ、環境負荷低減を拡充しております。

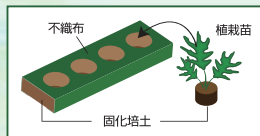
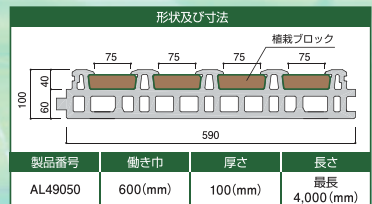
軽量でスマートな壁面緑化を実現 2011年度 グッドデザイン賞受賞 アスロック グリーンウォールビルトインタイプ全国発売



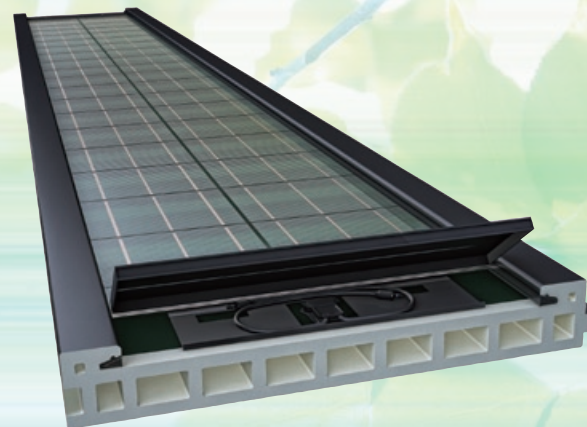
特長

- 壁面緑化トータルのコスト低減・施工効率向上が可能
- システム全体の重量・壁厚の低減
- 壁面に欠損を与えない安心なシステム
- 自由な植栽配置が可能

構成部材



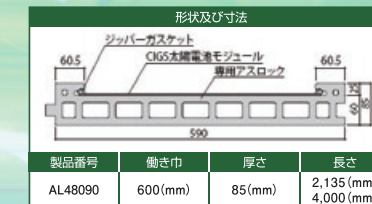
外壁の施工と同時に太陽光発電システムの設置が可能 アスロック ソーラーウォールPowerFLEXタイプ追加発売開始



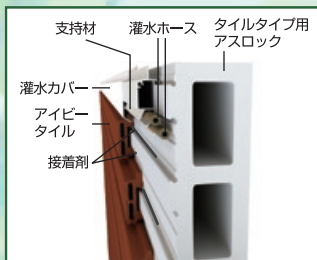
特長

- デザイン性が向上
- コストダウンを実現
- 太陽電池モジュール設置架台が不要
- 太陽電池モジュール取替えが可能
- 配線取付やメンテナンスが容易

構成部材



乾式工法でタイルを施工、植物が育つ間もタイル仕上げの美しい意匠を実現 アスロック グリーンウォールタイルタイプ新発売



特長

- 竣工時から高い意匠性
- 植物生長の促進
- 壁面緑化カテゴリーでの最安コスト帯
- タイルの乾式化による安全性の確保



グリーンウォール ソーラーウォール

施工例写真はノザワ本社エントランス側壁

「グリーンウォール (ビルトインタイプ)」と「ソーラーウォール (PowerFLEXタイプ)」の組み合わせにより、「ソーラーウォール」で昼間発電した電気を蓄電し、夜間に「グリーンウォール」のライトアップが可能です。



代表取締役社長 野澤 俊也

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに第153期（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）の「中間報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

平成24年12月

当第2四半期の取り組みと成果

新商品を次々に市場投入し、業績が向上

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要などにより、緩やかに持ち直しているものの、長期化する円高の影響や債務危機による欧州経済の減速に加え、中国及び新興国経済の減速懸念が強まるなど、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建築材料業界におきましても、設備投資及び住宅着工戸数に回復の兆しが見られたものの、企業間競争の激化に伴い、依然として厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当社グループでは従来の環境型商品をさらに進化させ、顧客が求める環境負荷低減のニーズに応えるべく新たな商品群を開発・発売いたしました。壁面緑化システム「アスロックグリーンウォール ビルトインタイプ」（2011年度グッドデザイン賞受賞）は施工完了した第1号物件が高評価をいただき、正式販売を開始するとともに、ご要望が多かった横張り仕様も併せて発売いたしました。また、壁面緑化システムの第3弾として、デザイン性の高い商品を求める顧客ニーズにお応えし、重量感のある土系タイルと緑化のコントラストが鮮やかな「アスロックグリーンウォール タイルタイプ」を開発・発売いたしております。さらに、太陽電池一体型外壁システム「アスロックソーラーウォール」（特許出願済）については、発電量を大幅にアップした「アスロックソーラーウォールPowerFLEX」を開発・販売を開始。当社従来品と比較して単位発電量当たりのイニシャルコストが約50%と大幅なコストダウンを実現いたしました。

その他、日射を反射する高機能ナリブを持つ「レフスカイ」や、赤外線反射率の優れた遮熱機能塗装仕上げの「カラリドクール」を含め、環境対応商品を拡充。高層建築向けに開発した「アルカス」は高い評価をいただき、新たな市場の開拓へとつなげております。また、賃貸住宅等に採用されている床衝撃音遮断性能に優れた「住宅用高遮音床材」の販売数量は前年同期比22.4%増加いたしました。

マインケミカル事業につきましては、ミネラル肥料「マインマグシリーズ」において、施肥効果として収量の増加

及び食味値の向上等が可能な商品として評価をいただき、採用が増加いたしました。作物別では、特に米・茶・麦・野菜への採用が増えております。また、有機栽培向けの需要も増加したことにより、総出荷量427t（前年同期比2倍強）と、販売開始以来着実に出荷量を伸ばしております。

海外事業につきましては、「野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司」の生産工場において、一般建築向けの押出成形セメント板「アスロック」と、戸建住宅向けの押出成形セメント板「住宅用軽量外壁材」の製造・供給を開始いたしました。「野澤貿易（上海）有限公司」では、首都・北京に新たな販売拠点を設け、商談量の増加に努めております。

生産部門では、柔軟な運転体制のもと、設備保全システムを運用して安定生産に努め受注数量増に対応しました。なお、関西電力管内では節電要請への対応も実施いたしました。

管理部門では、IT活用により関係会社を含めた業務システム構築等を実施し、トータルコスト削減と業務効率アップに取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は82億34百万円（前年同期比7.5%増加）となりました。品種別の売上高については、押出成形セメント製品関連では、主力の押出成形セメント板「アスロック」が49億48百万円（前年同期比7.0%増加）、住宅用軽量外壁材は8億93百万円（前年同期比0.9%増加）となり、押出成形セメント製品関連合計では58億42百万円（前年同期比6.0%増加）になりました。スレート関連は5億46百万円（前年同期比3.0%増加）となりましたが、耐火被覆等は5億32百万円（前年同期比10.1%減少）となりました。

利益面については、主力の押出成形セメント製品が伸ばしたことに加え、生産性の向上や製造原価低減、販売費及び一般管理費の削減に努めた結果、営業利益は3億70百万円（前年同期比1.9倍増）、経常利益は4億1百万円（前年同期比2.9倍増）となりました。四半期純利益は、2億34百万円（前年同期比15.5倍増）となりました。

通期の見通し

体質強化・収益拡大・飛躍成長戦略の確実な遂行による増収・増益

今後の見通しにつきましては、長期化する円高や欧州経済の減速、中国経済の成長鈍化などから、景気の先行きは依然として不透明な状況が続くものと思われまます。

このような状況のなか、当社グループは体質強化・収益拡大・飛躍成長戦略の確実な遂行とお客様満足度向上により、さらなる飛躍成長を推進してまいります。

販売部門では、顧客ニーズに応え商品の拡充を行った「グリーンウォール」「ソーラーウォール」及び「アルカス」の販売に注力するとともに、顧客別営業戦略による商談量の確保を狙い、地域特性に応じたPR活動を展開してまいります。

また、内装用ボードにつきましては、拡販のため、新たな市場開拓、用途開拓を進めるために、対象市場と商品設計を明確にし、商品開発へとつなげてまいります。

生産部門では、NNPS（ノザワ・ニュー・プロダクション・システム）により品質向上と納期短縮に努めます。また、設備保全システムの運用による生産性向上とコスト削減を図り、技術力を背景とした品質・納期・コストの差別化戦略を推進してまいります。開発部門では、顧客が求める性能・品質・コストを追求し、魅力ある商品群を早期に具現化してまいります。

管理部門では、トータルコスト削減に取り組むとともに、有利子負債の圧縮を更に進め、財務体質を改善し、経営基盤の強化を図ってまいります。

マインケミカル事業では、商談管理システムに基づいた顧客作物別営業を展開し、さらなる拡販へとつなげてまいります。

海外事業では、「野澤貿易（上海）有限公司」において首都・北京での営業強化を図るとともに、「野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司」の生産工場では、NNPSの改善活動を実施し、生産体制確立と生産性の向上に努めてまいります。

これらの積極的な事業展開により、当連結会計年度は、売上高172億円、営業利益8億60百万円、経常利益8億50百万円、当期純利益4億円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▶▶ 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結会計期間末 平成24年9月30日現在	前連結会計年度末 平成24年3月31日現在
■ 資産の部		
流動資産	8,587,405	7,167,786
現金及び預金	2,854,964	2,404,968
受取手形及び売掛金	4,165,373	3,347,595
たな卸資産	849,827	674,006
その他	721,854	746,000
貸倒引当金	△4,615	△4,785
固定資産	14,168,392	14,146,837
有形固定資産	11,711,533	11,546,390
建物及び構築物	2,365,425	2,422,707
機械装置及び運搬具	1,763,147	715,240
土地	7,284,080	7,284,080
その他	298,879	1,124,361
無形固定資産	14,941	15,884
投資その他の資産	2,441,917	2,584,562
投資有価証券	1,279,914	1,484,198
その他	1,202,200	1,133,606
貸倒引当金	△40,197	△33,242
繰延資産	—	173
資産合計	22,755,797	21,314,797

科目	当第2四半期連結会計期間末 平成24年9月30日現在	前連結会計年度末 平成24年3月31日現在
■ 負債の部		
流動負債	5,704,825	5,179,324
支払手形及び買掛金	2,474,705	2,406,647
短期借入金	1,900,000	1,602,000
賞与引当金	213,700	198,600
その他	1,116,420	972,076
固定負債	8,028,541	7,158,847
長期借入金	4,070,000	3,189,602
再評価に係る繰延税金負債	1,995,317	1,995,317
退職給付引当金	1,432,714	1,406,935
資産除去債務	13,229	13,169
その他	517,279	553,822
負債合計	13,733,366	12,338,171
■ 純資産の部		
株主資本	5,191,331	5,004,168
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	1,318,650	1,131,314
自己株式	△46,891	△46,717
その他の包括利益累計額	3,359,741	3,485,068
その他有価証券評価差額金	△65,812	70,387
土地再評価差額金	3,422,930	3,422,930
為替換算調整勘定	2,623	△8,249
少数株主持分	471,358	487,388
純資産合計	9,022,431	8,976,625
負債純資産合計	22,755,797	21,314,797

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

▶▶ 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結累計期間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
売上高	8,234,231	7,657,558
売上原価	5,883,919	5,517,880
売上総利益	2,350,311	2,139,677
販売費及び一般管理費	1,979,364	1,946,068
営業利益	370,946	193,608
営業外収益	131,191	56,639
営業外費用	100,164	112,878
経常利益	401,973	137,369
特別損失	21,694	59,127
税金等調整前四半期純利益	380,278	78,242
法人税、住民税及び事業税	189,506	70,935
法人税等調整額	△17,312	△7,791
法人税等合計	172,194	63,143
少数株主損益調整前四半期純利益	208,084	15,098
少数株主損失(△)	△25,928	—
四半期純利益	234,012	15,098

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

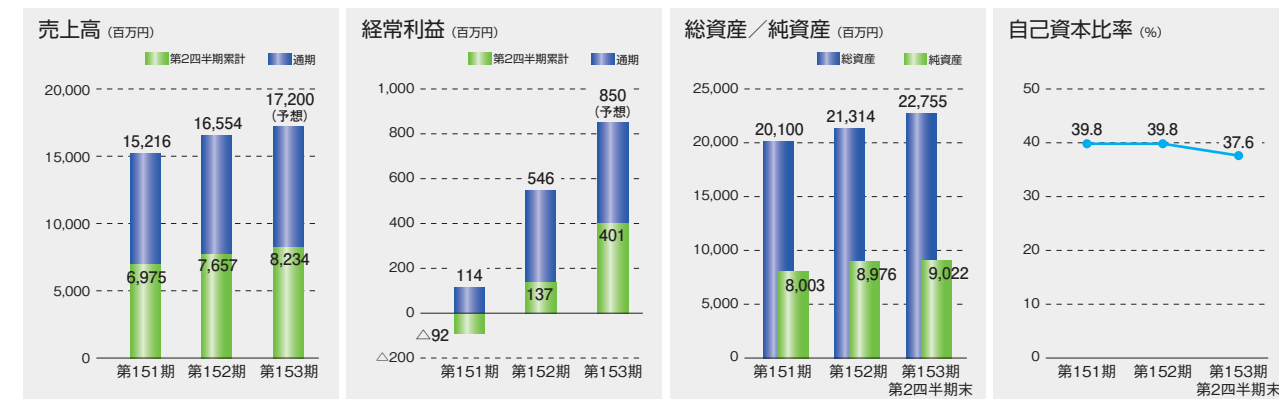
▶▶ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結累計期間 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	△301,061	△50,640
投資活動による キャッシュ・フロー	△348,998	△57,132
財務活動による キャッシュ・フロー	1,103,392	792,405
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△3,335	△7,874
現金及び現金同等物の 増減額	449,996	676,758
現金及び現金同等物の 期首残高	2,404,968	1,813,046
現金及び現金同等物の 四半期末残高	2,854,964	2,489,804

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

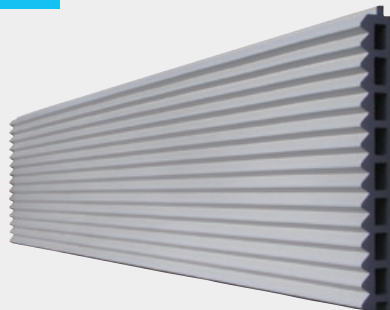
▶▶ 連結決算ハイライト



ノザワが提案する環境対応商品群

ノザワは、壁面緑化システム、ルーバー、断熱システム等、環境負荷低減をコンセプトにした商品をご提供しています。用途に合わせてお選びいただけるだけでなく、数種類の商品を組み合わせることで省エネ効果を高め、オリジナリティあふれる意匠が実現します。

レフスカイ



日射を調整する機能リブ付きアスロック

ヒートアイランド対策に効果を発揮する機能付きリブパネルです。リブ角度の専用設計により日射角度の大きい夏季は赤外線を上空に反射する割合が大きくなり、地表面の熱エネルギー吸収を小さくします。

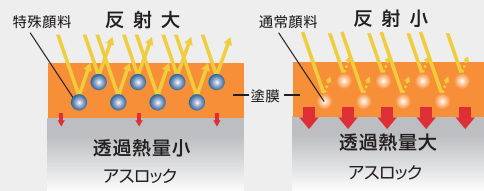
アスロックルーバー



日射の調整や照明の効率化を図る注目の外装材

素材感と直線性を活かした存在感のある外装ルーバーが設置できます。用途や建物のデザインに合わせて、垂直・水平など様々な工法で取り付けることができます。また、他の素材に比べて低コストで耐候性にも優れています。

カラリードクール



赤外線を反射する遮熱機能塗料を塗装したアスロック

アスロックの表面に、近赤外線域の波長を65~80%反射する特殊顔料を配合した塗料を工場塗装した製品です。赤外線反射効果で温度上昇が抑制され、夏季の空調効率の向上や室内環境の改善が期待できます。

ハイパート外断熱EX工法



断熱材の性能が大幅にアップ

繊維強化セメント板ハイパートNと、断熱材「スタイロフォームEX」を、新築及び既存の(改修工事)RC建物の外側に設置する工法です。ボード主体のシステム構成により、コストを低減し、薄型・軽量のため工事の簡素化・建築物の軽量化をもたらします。

中国瀋陽工場 生産・出荷開始

平成24年4月15日に中国遼寧省瀋陽市に「野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司」の押出成形セメント板製造工場が竣工し、生産・出荷を開始しました。1号物件は、住宅用軽量外壁材(シェルテックコンクリート)を使用する戸建住宅の展示棟で、施工会社の評価も高く、また、アスロックは、青島・上海の物件に出荷、そのデザイン性にも高い評価を頂いており、順次、生産・出荷を拡大しております。



第1号物件 夢工場 住宅用軽量外壁材(シェルテックコンクリート)



第2号物件 上海津村製薬 AL60-500・タスロックCH500

旧神戸居留地十五番館に新テナントがオープン

当社所有の旧神戸居留地十五番館は、旧居留地の中で唯一、明治期の姿をそのまま残した商館として重要文化財の指定を受けています。当社では、この建造物を重要文化財として保存するだけでなく、地元の方々や観光客など、数多くの方々にご利用いただくためにテナントに賃貸しており、平成24年9月15日、神戸生まれ神戸育ちのレストラン「TOOTH TOOTH maison 15th」がオープンしました。

2012 SEPTEMBER
GRAND OPEN

TOOTH TOOTH
maison 15th
KYU KOBE KYOYUICHI



≫ 会社概要 (平成24年9月30日現在)

社名 株式会社ノザワ
NOZAWA CORPORATION
創業 明治30年8月17日
設立 大正2年9月28日
資本金 24億4,900万円
従業員数 326名(連結)
子会社 株式会社ノザワ商事
株式会社ノザワトレーディング
野澤貿易(上海)有限公司
野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司

≫ 役員 (平成24年9月30日現在)

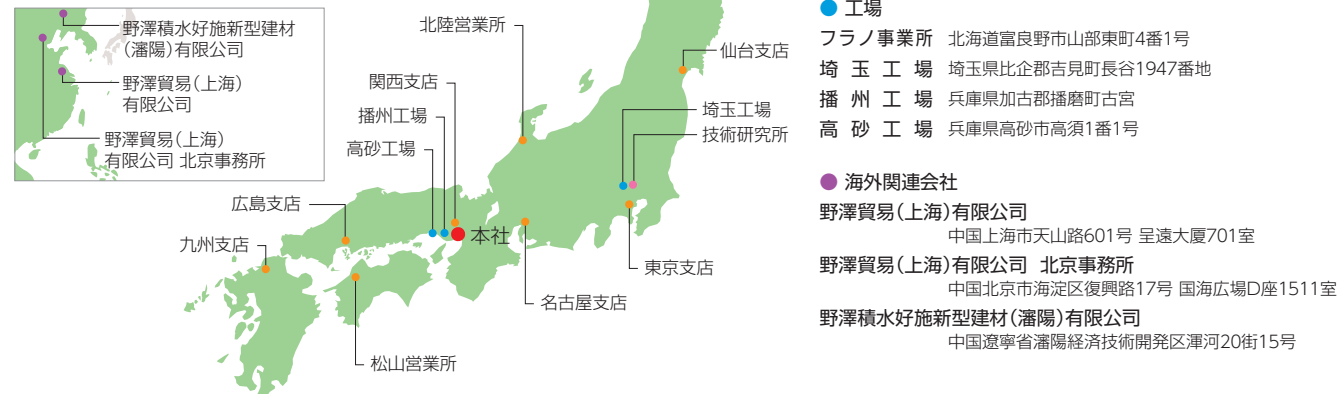
代表取締役社長 野澤俊也
専務取締役 佐々木三七司
専務取締役 豊田和冲
常務取締役 三原伸夫
常務取締役 山口久章
常務取締役 田淵義茂
取締役 坂本紀豊
取締役 松永一也
取締役 肥後竜
常勤監査役 吉田慎眞
社外監査役 吉田良三
社外監査役 羽尾明三
社外監査役 犬賀一志

≫ ネットワーク (平成24年12月3日現在)

● 本社 〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 TEL078-333-4111 (代)

● 支店・営業所

札幌支店 札幌市中央区大通西1丁目14番2 (桂和大通ビル50)
仙台支店 仙台市青葉区一番町2丁目8番15号 (太陽生命仙台ビル)
東京支店 東京都中央区新富1丁目18番1号 (住友不動産京橋ビル)
名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目4番15号 (ORE錦2丁目ビル)
北陸営業所 金沢市本町1丁目5番1号 (リファーレ)
関西支店 神戸市中央区浪花町15番地
広島支店 広島市中区小町3番25号 (三共広島ビル)
松山営業所 松山市大手町2丁目9番地4 (石丸ビル)
九州支店 福岡市博多区博多駅前1丁目4番4号 (JPR博多ビル)



≫ 株式の状況

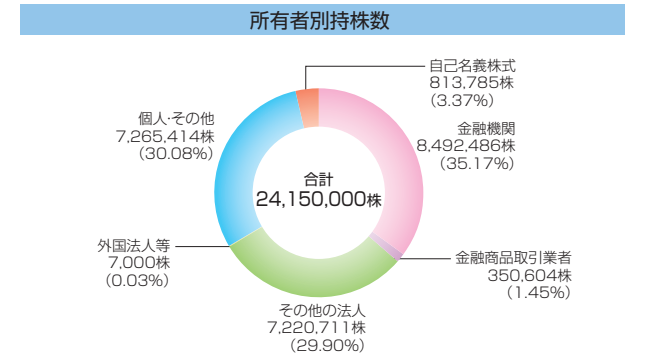
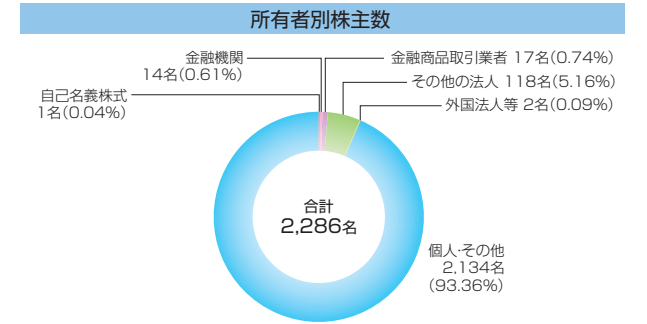
発行可能株式総数 60,000,000株
発行済株式の総数 24,150,000株
株主数 2,286名

≫ 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本興亜損害保険株式会社	1,749	7.49
日本生命保険相互会社	1,744	7.47
株式会社三井住友銀行	1,153	4.94
神栄株式会社	973	4.16
ケーオーディー株式会社	836	3.58
東京海上日動火災保険株式会社	724	3.10
ノザワ従業員持株会	710	3.04
CBC株式会社	603	2.58
三井住友海上火災保険株式会社	577	2.47
日工株式会社	568	2.43

(注) 持株比率は自己株式(813,785株)を控除して計算しております。

≫ 株式分布状況



ホームページのご案内

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様へのタイムリーなIR情報の開示に努め、施工例、新商品情報も随時更新しています。英語版・中国語版も今後ますますの充実を図ってまいります。

